

## 令和元年度岡山桃太郎空港の利用者数について

令和元年度の岡山桃太郎空港利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、国内線・国際線とも前年度を下回り、1,503,792人《対前年度比95.0%》となりましたので、お知らせします。(以下、《 》内は対前年度比)

### 1 国内定期路線

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は、1,243,679人《97.7%》となり、3年ぶりの減少となった。

#### (1) 東京線

年度当初から堅調に推移していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による欠航が生じ、年間利用者数は前年度より減少し、1,058,911人《96.0%》となった。

#### (2) 札幌線

新型コロナウイルス感染症の影響による利用減があったが、昨年度の北海道胆振東部地震の影響による落ち込みからの回復など利用増の要因もあり、年間利用者数は11年ぶりに8万人超え、85,448人《109.8%》となった。

#### (3) 沖縄線

新型コロナウイルス感染症の影響による利用減があったが、2月までの利用が好調であり、年間利用者数は前年度を上回る99,320人《108.0%》となった。

### 2 国際定期路線

日韓関係など国際情勢や新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は4年ぶりに減少し、256,015人《84.1%》となった。

#### (1) ソウル線

日韓関係の影響による訪日需要の減少から11月には減便となり、さらに、新型コロナウイルス感染症の影響による運休も発生したことから、年間利用者数は大きく減少し、15年ぶりに8万人を下回る70,021人《69.5%》となった。

#### (2) 上海線

旺盛な訪日需要を背景に利用が好調であったが、国内空港に就航する中国路線の大幅な増加に伴う競争激化や新型コロナウイルス感染症の影響による運休等が発生し、利用者数は57,015人《85.4%》と前年度を下回った。

#### (3) 香港線

年度当初から週3往復の運航が実現した効果により、前年度を上回る利用で推移していたが、香港での抗議活動や新型コロナウイルス感染症の影響による運休等が発生し、利用者数は30,861人《94.1%》と前年度を下回った。

#### (4) 台北線

年度当初から高い搭乗率を維持していたが、新型コロナウイルス感染症の影響による運休等が発生し、利用者数は98,118人《94.1%》と前年度を下回った。

### 3 チャーター便

国内外に62便が運航され、利用者数は4,098人《75.9%》となった。

国際チャーター便は、グアムなど8便が運航され、利用者数は1,032人《47.1%》となり、国内チャーター便は、仙台、福島、岩手など54便が運航され、利用者数は3,066人《95.5%》となった。

## 令和元年度岡山桃太郎空港利用実績集計表

### 1 国内定期路線

(単位:人, %)

路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
東京線	1,058,911	▲ 44,397	96.0	75.4
札幌線	85,448	+7,658	109.8	70.7
沖縄線	99,320	+7,334	108.0	79.4
計	1,243,679	▲ 29,405	97.7	75.4

### 2 国際定期路線

路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
ソウル線	70,021	▲ 30,778	69.5	64.8
上海線	57,015	▲ 9,723	85.4	70.6
香港線	30,861	▲ 1,922	94.1	71.0
台北線	98,118	▲ 6,131	94.1	78.5
計	256,015	▲ 48,554	84.1	71.7

### 3 チャーター便

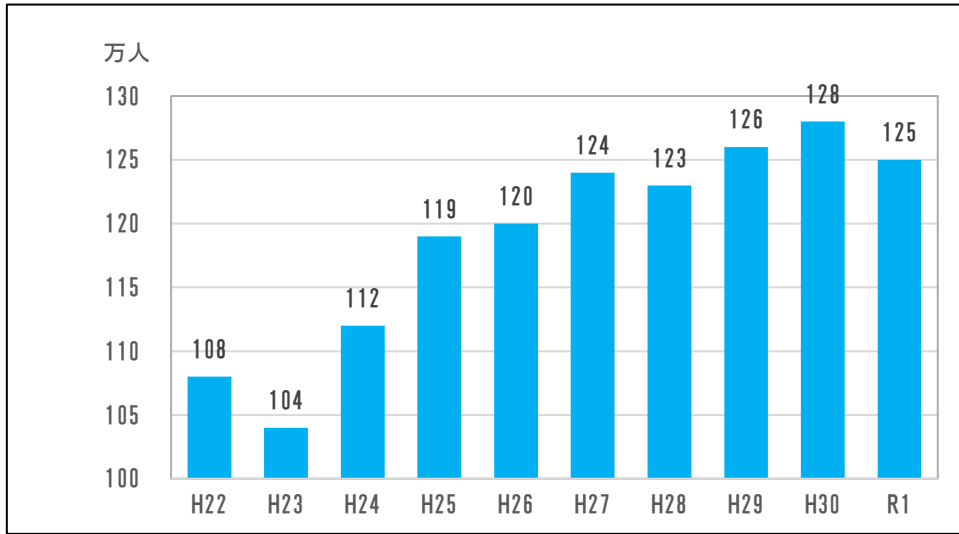
路 線	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
チャーター便	4,098	▲ 1,303	75.9	68.9

### 4 総 計

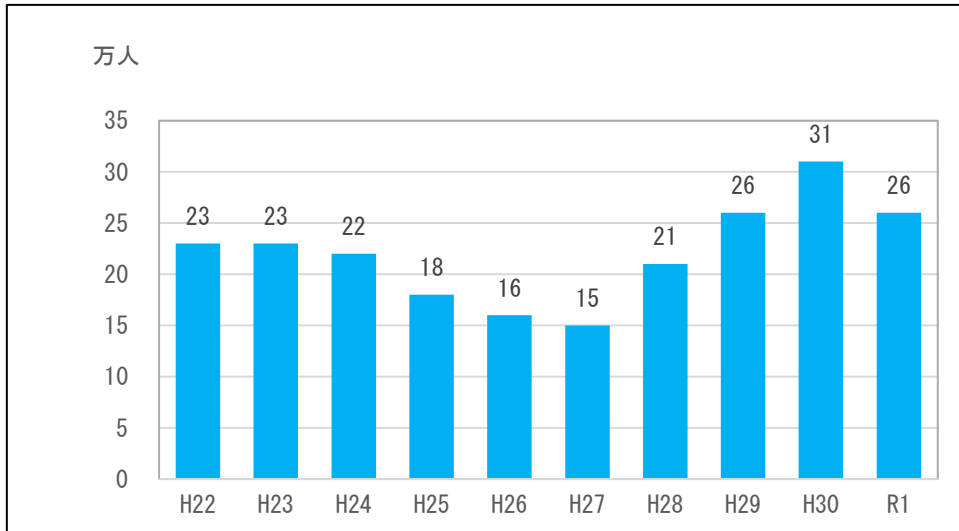
	利用者数	対前年度増減	対前年度比	搭乗率
総 計	1,503,792	▲ 79,262	95.0	74.7

# 岡山桃太郎空港利用者数の推移

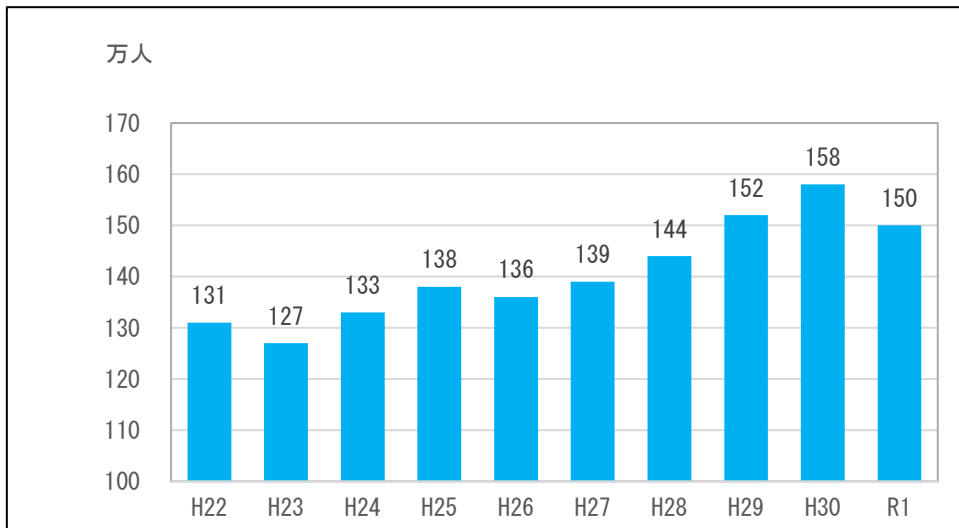
## 1 国内線



## 2 国際線



## 3 国内線+国際線



※利用者数には、チャーター便を含む。